

月刊 工連ニュース

OKINAWA
INDUSTRIAL FEDERATION NEWS



沖縄県産品マーク

2016年 県産品奨励月間標語
第40回 沖縄の産業まつりテーマ

「じょうとーむん 使うよろこび 県産品」

第40回 沖縄の産業まつり

県産品

じょうとーむん
使うよろこび



「販売的な県産品の認用」も
雇用の創出・確保の重要な手段です。

2016年
10/21(金) 22(土) 23(日)

屋内展 午前10時～午後7時 屋外展 午前10時～午後8時

会 場

奥武山公園・沖縄県立武道館

主 催・実 施

沖縄の産業まつり実行委員会

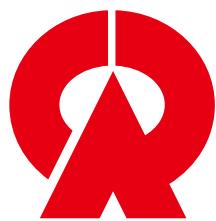
後 援

沖縄タイムス社・琉球新報社・NHK 沖縄放送局・琉球文化放送・琉球朝日放送・沖縄テレビ放送
ラジオ沖縄・スマート沖縄・朝日新聞社・毎日新聞社・琉球新報社・読売新聞沖縄本社
琉球朝日新聞社・日本経済新聞社・沖縄タイムス社・沖縄県議会・沖縄県知事公室

- 第40回沖縄の産業まつり会場ガイド
- 「元気カンパニー」まさひろ酒造(株)
- 障害者の雇用促進に関する要請
- 第23回沖縄県高等学校ロボット競技大会

2016
10月号
Vol.623

郷土の資源で郷土をつくる



琉球セメント

〒901-2123 浦添市西洲2丁目2番地2

TEL098-870-1080(代表)

<http://www.ryukyucement.co.jp/>



株式会社 紅濱

〒901-2123 浦添市西洲2丁目2番地2

TEL098-870-1150 FAX098-870-1079

<http://www.benihama.jp/>

月刊 工連ニュース 10月号 2016 Vol.623

- 2p ➤ 第40回沖縄の産業まつり 第1回実行委員会
3~11p ➤ 第40回沖縄の産業まつり会場ガイド
12p ➤ 第40回沖縄の産業まつり ポスター決まる
13p ➤ 沖縄産官学イノベーションフォーラム2016
14~15p ➤ キラリ! 元気カンパニー「沖縄の未来を照らす企業」「うまさひろがる」テーマに新しい文化を創出
まさひろ酒造株式会社(旧 株式会社比嘉酒造)
16p ➤ 障害者の雇用促進に関する要請
沖縄労働局
17p ➤ 台湾経済・政策講演会『台湾の新南向政策』
日本台灣商會聯合總會、(公社)沖縄県工業連合会、JETRO沖縄
18p ➤ 第23回沖縄県高等学校ロボット競技大会
沖縄県工業教育研究会・沖縄県高等学校文化連盟
19p ➤ 沖縄県の最低賃金についてのお知らせ
沖縄労働局

- 20p ➤ 琉球大学工学部後援会からのお知らせ
平成28年度 工学部後援会総会 開催報告
21p ➤ 沖縄職業能力開発大学校
「水中ロボコン in JAMSTEC S'16」AUV部門
沖縄能開大チーム「S.U.I」が初優勝!
22p ➤ 沖縄高専だより
「第12回沖縄高専フォーラム・情報交換会」を
11月に開催します
「やんばるの産業まつり」と
「沖縄の産業まつり」に出演します
23p ➤ 工業技術センターだより
技術支援事例：
マシニングセンタによる切削加工のコラボレーション
24p ➤ トピックス
第52回琉球新報賞
嘉手苅義男氏(オリオンビール(株)代表取締役社長)が受賞
沖工連青年部会員募集
会員募集のご案内
会員の皆様へ

2016年 9月 工連日誌

- 7日(水) 9月定例執行部会
●時間／12:00~13:30 ●場所／ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー
9日(金) 第40回沖縄の産業まつりポスター選定審査会
●時間／10:00~11:30 ●場所／沖縄産業支援センター
第40回沖縄の産業まつり広報宣伝企画審査会
●時間／13:30~14:30 ●場所／工連会議室

- 23日(金) 青年部会第2回常任委員会
●時間／16:00~17:00 ●場所／沖縄産業支援センター
青年部会「工連サロン」
●時間／17:00~18:30 ●場所／沖縄産業支援センター
30日(金) 10月定例執行部会
●時間／10:30~12:00 ●場所／ホテルロイヤルオリオン
平成28年度第3回理事会
●時間／12:00~13:30 ●場所／ホテルロイヤルオリオン

知財総合支援窓口運営業務

知財総合支援窓口

中小企業など知的財産の有効活用をアドバイスします。

相談無料

秘密
厳守

個別対応のため予約が必要です

ワンストップサービス

- 知財専門家が窓口に常駐
- 知財専門家を派遣
- 知財ニーズの掘り起こし
- 知財に関する支援策の紹介
- インターネット出願を支援

中小企業・個人事業主・創業予定の個人の皆さまの特許、実用新案、意匠、商標、著作権等に関するご相談を無料でお受けしております。

※ご相談いただいた内容が第三者に知られる事はありません。
※詳しい日時に問合せください。

- うるま窓口(うるま) 毎週 月~金(祝祭日を除く)/9:00~17:00
- 外部窓口(那覇) 毎週 火・水(祝祭日を除く)/9:00~17:00
- 外部窓口(名護) 毎月 第4火曜日/9:00~17:00
- 外部窓口(宮古) 奇数月 第4金曜日/10:00~17:00
- 外部窓口(八重山) 偶数月 第4金曜日/10:00~17:00



全国共通お問い合わせ先



0570-082100 (有料) TEL 098-995-8778 ■独立行政法人 工業所有権情報・研修館事業
実施：一般社団法人沖縄県発明協会

平成28年10月21日(金)～23日(日)の日程で開催が予定されている第40回沖縄の産業まつりの実施に向け、第1回実行委員会が那覇市のホテルロイヤルオリオンで開かれました。

生産者の生産意欲の高揚と県産品への消費者意識の啓発、時代のニーズに対応した新製品開発・品質向上の促進、さらには県内外市場の拡大を図り、特色ある本県産業の振興に資することを目的に開催される沖縄の産業まつりも、今年で40回目となり、数多くの後援に支えられ実施に向け準備が進められています。

実行委員会には呉屋守章実行委員会会长（公社）沖縄県工業連合会会长（公）を中心に、副

会長を務める沖縄県農業協同組合中央会砂川博紀会長、（二財）沖縄観光コンベンションビューロー平良朝敬会長、沖縄県商工労働部新垣秀彦産業雇用統括官その他、産業振興公社や沖縄県商工会連合会といった様々な団体から構成される実行委員が集まり、産業まつり開催にあたっての審議が進められ、沖縄の産業まつり実施要領（案）、収支予算書について、審議・承認されました。

奥武山公園、県立武道館を中心とした会場には様々な展示ブース、販売ブース等が設置されることとなつており、毎年恒例となつた沖縄県推奨優良県産品展、沖縄県発明くふう展、中城湾港地区モノづくり展といった展示をはじめ、今年は節目となる第40

第40回 沖縄の産業まつり

第1回実行委員会 平成28年9月26日(月)
ホテルロイヤルオリオン

価格により、最優秀賞を受賞しました。

同日開催された授賞式では、最優秀賞をはじめ、優秀賞、奨励賞受賞企業担当者に呉屋会長より表彰状と副賞が贈られました。

昨年開催の第39回は来場者230～100人を数え、沖縄県内最大の総合産業展としてふさわしい賑わいを見せました。今年は「海洋産業特別展」や「スケルトニクス・ロボット展」で、観て・学んで・「楽しめる！」内容となつてあります。

実行委員会では、委員による質疑応答・意見交換会も行われました。



実行委員会では、委員による質疑応答・意見交換会も行われました。



(公社)沖縄県工業連合会
呉屋守章会長



第40回沖縄の産業まつり公式ポスターの授賞式では、入賞された各社への表彰が行われました。



沖縄県商工労働部産業雇用統括官
新垣秀彦氏





第40回 沖縄の 産業まつり

会場 ガイド

写真は昨年の様子

■第1会場：沖縄県立武道館（アリーナ棟） 海洋産業特別展（新）

※GODAC=国際海洋環境情報センター
(英語訳)

(名譜)

નુદી

沖縄県では、国内有数の広大な海域を有す

る地域であり多様な海洋資源が存在するところから、新たな産業の創出や雇用の拡大など、本県経済に大きな効果をもたらす可能性を有しており、沖縄21世紀ビジョンにおいても次世代のリーディング産業の一つとして海洋産業を掲げ、この具体化に向けて中・長期的な視点から海海洋資源に関連した研究開発・人材育成・産業化を推進していく。「第40回沖縄の産業まつり」において、沖縄地域で取り組まれる海洋新産業に関するトピックの展示を行い、県民の意識を深めるため本企画を実施する。

企画内容

沖縄近海においては漁業・商業を営むたる取り組みや研究等について広く県民にPRを目的としている。そのため、来場する方々に親しみで、もつため「観て」「学んで」「樂しめる」の3つのコンセプトを掲げ、海洋産業の分野を【海底資源関連】【船舶関連】【海洋資源関連】【海洋生物関連】【評価・分析関連】【海洋エネルギー関連】【ダイビング関連】の7つの分野に分け、展示や体験において沖縄の海洋産業を知つてもう一つ。

1 【海底資源関連】

- JAMSTEC GODA!: 沖縄の海底資源に関するJAMSTECの取り組み(パネル映像、模型等)
- JOGMEC: 沖縄における海底資源に関する調査・探査の説明 調査船(ミニチコ)ア 展示

琉球
1

の調査のやり方についての説明
※JAMSTEC = 国立研究開発法人海洋研究開発機構

⑥ 海洋エネルギー関連

- 沖縄県環境科学センター・海洋食品検査・衛星検査・海洋環境調査の紹介
 - **[海洋エネルギー関連]**
 - 沖縄科学技術大学院大学・波力・潮力を利用した海洋エネルギー研究の紹介
 - 國際海洋資源・エネルギー利活用推進コンソーシアム・久米島における海洋温度差発電の紹介

5. 評価・分析関連

- 沖縄県水産資源技術センター：魚年齢測定の実演体験、海藻（オゴノリ）の養殖紹介
 - 沖電開発（株）：サンゴの展示、サンゴ苗作り体験
 - 琉球大学：サンゴ研究の展示、実演
 - コーラルバイオテック（株）：風化サンゴを利用した食品等の展示

4 海洋生物関連

- JAMSTEC、GODAC：海洋ロボット(ROV)の操縦体験
 - 沖縄工業高等専門学校：海洋ロボットの展示、実演
 - 琉球大学機械システム工学科・海洋ロボットの展示、実演
 - 沖縄職業能力開発大학교・海洋ロボットの展示、実演

アッシュ・シングルポートの
【西洋ロマン・園画】

- (株)VBE:EV船を用いた快適な観光クルーズサービスの紹介、EV船(ミニチュア)の展示
 - (株)フォーシー:免許不要の小型

必要な時に、必要な商品を適正な価格でご提供いたします。



県産品を心で包むお手伝い。
株式会社 さとう月子ホール

二号 555-000-000-1616

糸満市西崎町4丁目7番



| |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>● 久米島海洋深層水開発(株)海洋深層水を利用した養殖事例紹介</p> <p>⑦【ダイビング関連】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● (株)シーサー・ダイビングの紹介、ホエールウォッチング等の紹介 ● アクティーポージェント・VRダイビング体験 |
| <p>● 琉球大学高気圧治療の紹介</p> |

| |
|------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>企画内容</p> <p>特別展実行委員会、南西地域産業活性化センター、産官連携推進協議会、GODA、企業等、沖縄県工業連合会、南西地域産業活性化センター、琉球大学</p> |
| <p>実施</p> <p>沖縄県推奨優良県産品展</p> |

| |
|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>企画内容</p> <p>県産品の品質の向上や需要拡大等の販路開拓を目的に設立された「沖縄県優良県産品推奨制度」で推奨されている商品を紹介し、広く県民に同制度の周知を図る。</p> |
| <p>実施</p> <p>工芸感性価値事業展</p> |

企画内容

県内の中小企業経営者の方へ同友会の活動内容を伝え、同友会の3つの目的、よい会社をつくるう、よい経営者になろう。◎よい経営環境をつくるう、を広めていく。

実施

沖縄県商工労働部のづくり振興課

平成28年度

泡盛鑑評会出品酒一般公開

ねらい

泡盛鑑評会に出品した古酒、一般酒を一堂に展示し、広く消費者にPRを行う。

企画内容

会、「eおきなわ」、環境関連部会「工」まーるを中心に同友会や他の活動を紹介する。

実施

沖縄県中小企業家同友会

企画内容

沖縄県の加工食品の海外展開促進事業

実施

沖縄県酒造組合

企画内容

沖縄産の加工食材・工業製品の海外展開促進事業(新)

実施

沖縄県中小企業家同友会

企画内容

沖縄産加工食材の海外展開促進事業

実施

沖縄県ものづくり振興課

第4回

輝くうちなあ～企業見本市～

ねらい

県内の中小企業経営者の方へ同友会の活動内容を伝え、同友会の3つの目的、よい会社をつくるう、よい経営者になろう。◎よい経営環境をつくるう、を広めていく。

実施

沖縄県ものづくり振興課

中城湾港新港地区モノづくり展

ねらい

同地区立地企業の様々な製品を県内外へ広くPRすることにより、立地企業の更なる発展と本県の製造業等の拠点となっている中城湾港新港地区的振興を図ることを目的とする。

鉄のリサイクルを通して
社会に貢献する
沖縄唯一の電炉メーカー
(ISO9001 審査登録)



拓南製鐵株式会社

代表取締役社長 古波津 昇

本 社 那覇市壺川3-2-4 ☎ 098-832-0588
新 中城工場 沖縄市海邦町3-26 ☎ 098-934-6822
石 灰 工 場 名護市字安和 2656-2 ☎ 0980-53-8018

Orion

爽快といふ、うまさ。

DRAFT BEER

飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。
妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。のんだあとはリサイクル

STOP
飲酒運転
は法律で
禁
止

オリオンビール株式会社

企画内容

- ① 中城湾港新港地区に立地する企業の様々な製品等を広く紹介する。
 ② P.C.、モニター等を活用した映像による紹介や会場外においてもチラシを配布する。
 ③ 電気自動車（E.V.）を屋外展示し紹介する。

実施

中城湾港開発推進協議会（うるま市・沖縄市）

**全国ヌチグスイ化計画
（沖縄の健康素材でいきいき）^{（新）}****ねらい**

沖縄県の健康食品ブランド力を強化するため本事業で展開している三拍子戦略「機能的価値」「情緒的価値」「安全安心」について分かりやすいプロモーションを開発し、県民や業界関係者に広く適正な認知を広めていくための活動を行うことで、理解者・協力者になつてもらい、広く情報発信してもらうことを目的とする。

企画内容

- ① 沖縄発のローカルブランドを担う素材の良さを県民や企業へ紹介する。
 ② 本事業のコンセプトに沿った県内企業の扱う健康食品等の魅力を展示紹介することで、多くの県民や企業へ幅広く知つてもらい、販路拡大やビジネスマッチング等につなげる。

実施健康食品ブランド化
推進基盤構築事業共同体
事業者参加型ブランド化推進チーム**沖縄県中小企業 経営革新展****ねらい**

経営革新計画の承認を受けた中小企業者が、自社開発の商品、技術、サービス等を広く県民にアピールすることにより、販路開拓や事業連携等のビジネススマッチングを実現させ、同時に経営革新支援制度の周知を図る。

企画内容

対象企業へ出展を募集し、応募の中から8社ほど選定して開発商品等の展示を行う。当日は各企業からの説明員が常駐し、展示内容の紹介や来場者の質問等に対応する。

実施

沖縄県商工労働部 中小企業支援課

県産衣料品展不商談会**ねらい**

1年を通じて県産衣料で過ごせるように、半袖・長袖や結婚披露宴に出席するときに着用したい「かりゆしウェア」の紹介。

企画内容

- ① 秋冬物として長袖のかりゆしウェアや新作の半袖・結婚披露宴にかりゆしウェアで出席するときの「ハレ」の日用品の展示紹介。
 ② テキスタイルデザイン公募展と審査会を行う。
 ③ カタログの配布

実施

沖縄県衣類縫製品工業組合

産学官技術連携展**ねらい**

本県における大学及び教育・研究機関の保有技術や研究成果及び企業との共同開発による新製品を展示紹介することにより、県民や企業に知つてもらい、共同研究、技術移転、販路拡大等につなげていくものとする。また、多くの県民に科学技術の楽しさ、面白さを伝え、本県の産業発展の原動力であることを伝える。

企画内容**① 沖縄県工業技術センターの研究成果・技術支援成果の紹介**

工業技術センターの保有する技術や研究成果及び技術支援成果を紹介し、広く県民にその役割を理解していただく。

② 琉球大学、沖縄工業高等専門学校、沖縄職業能力開発大学校、沖縄女子短期大学の研究活動・技術成果の紹介

子供から大人（企業まで）を対象とし、大学等の研究成果や企業と大学等との共同研究や技術移転の成果、支援機関との連携事例等を展示することで、本県の各種科学技術や研究成果に関する取組みを紹介する。



県産品を愛用しましょう。

郷土の資源で郷土をつくる

琉球セメント

代表取締役社長 西 村 聰

ハイウェイ沖縄

③(株)沖縄T.L.Oが実施する企業支援の紹介

沖縄県等の事業を活用した産学連携等による新商品・新サービスの実現やものづくり産業の基盤技術の強化、健康食品の市場拡大に向けた新たな取り組み等を中心に、当社が実施する企業支援について具体的な事例も交えつつ紹介する。

④沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センターへご存じですか?バイオセンターへ

沖縄県等の事業を活用した産学連携等による新商品・新サービスの実現やものづくり産業の基盤技術の強化、健康食品の市場拡大に向けた新たな取り組み等を中心に、当社が実施する企業支援について具体的な事例も交えつつ紹介する。

⑤沖縄バイオ産業振興センター

当センターでは、最新の50種類以上の共用機器を企業や研究機関の研究者にも開放している。当センターの施設や共用機器入居企業の紹介を行つ。

⑥沖縄ライフサイエンス研究センター

沖縄県等の事業を活用した産学連携等による新商品・新サービスの実現やものづくり産業の基盤技術の強化、健康食品の市場拡大に向けた新たな取り組み等を中心に、当社が実施する企業支援について具体的な事例も交えつつ紹介する。

⑦沖縄科学技術振興センター

沖縄県の科学技術振興を担う中核機関として、県が目指す知的産業クラスの形成に向け、产学官共同研究の実施など様々な取り組みを行つて、センターが現在行つている主な事業の紹介を行う。

⑧沖縄型植物工場と新エネルギー

新エネルギー特にバイオマスに関する本県における実績を紹介する。また、植物工場の運営及び琉球大学と連携した研究等を行つており、これまでの成果等を紹介する。

実施

沖縄産学官連携推進協議会(琉球大学、沖縄工業高等専門学校、沖縄県工業技術センター、沖縄T.L.O、沖縄健康バイオテクノロジー研究開発センター、沖縄ライフサイエンス振興センター、沖縄科学技術振興センター)NPO(亞熱帯バイオマス利用研究センター)

ものづくり・商業・サービス革新事業展

ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事業により新商品・新サービスの開発や設備投資の支援を受けた県内のものづくり企業の成果事例を広く県民にアピールすることで、販路開拓・ビジネスマッチングを図ることとともに、本県製造業の技術力の高さをPRすることで将来を担う若い世代の人材育成につなげる。

第45回沖縄県発明くふう展

ねらい

日常生活から産業技術にわたる分野において、独創性に富む発明・考案を広く県民に紹介し、その実施化を促進すると同時に相互利用を図ることにより、県民生活の向上及び県内産業の発展に寄与することを目的とする他、発明の奨励と知的財産の普及啓発活動を行うことにより、県民の知的財産への関心度を高め、知的財産力の醸成を図る。

企画内容

①優秀作品の審査会
日時:10月20日(木)10:00～
場所:県立武道館練成道場会議室

同補助金により助成を受けた県内企業(H24年度補正採択企業46社、H25年度補正採択企業119社、H26年度補正採択企業103社)の中から、特にめざましい成果を上げた企業を10社程度選定し、パネルや開発商品の展示を行う。また、ものづくり補助金の制度内容について紹介する。

企画内容

同補助金により助成を受けた県内企業(H24年度補正採択企業46社、H25年度補正採択企業119社、H26年度補正採択企業103社)の中から、特にめざましい成果を上げた企業を10社程度選定し、パネルや開発商品の展示を行う。また、ものづくり補助金の制度内容について紹介する。

地域の中小企業魅力再発見展

ねらい

県内の中小企業にて展開している、地域の資源を活かして作り上げた商品や企業独自のサービス等の展示紹介を行うことで、多くの県民や企業へ幅広く知ってもらおう、販路拡大やビジネスマッチング等につなげることを目的とする。

企画内容

①(公財)沖縄県産業振興公社の支援企業の商品展示、紹介など。
②その他、沖縄県の産業振興に資すると思われる展示、紹介など。

実施

(一社)沖縄県発明協会

大切にします。沖縄の味!

沖縄製粉

代表取締役社長 竹内一郎



実施
(公財)沖縄県産業振興公社

スケルトニクス・ロボット展 (10月22日・23日)

沖縄高専の卒業生が起業し製作した歩行ロボットを展示紹介し、本県の将来を担う若い人達に、ものづくりの楽しさ、素晴らしさを理解してもらうことを目的とする。

市町村コーナー

| |
|-----------------------------|
| 〔10月23日〕 |
| ●子供体験教室 |
| (11:00～12:00) (14:00～15:00) |
| ●省エネ体験教室 |
| (13:00～16:00) |
| ●発明くふう展表彰式 |
| (16:00～17:00) |

■第2会場：芝生広場横駐車場

市町村から推薦された特産品を展示即売して、広く県民に認識してもらうと共に、消費者一一の把握に努める。

企画内容

県産品の展示及び即売

実施

(公社)沖縄県工業連合会

県内市町村

協力

(公社)沖縄県工業連合会

- ①商工会が実施するむらおこし事業等により開発された特産品等を中心に、商工会地域逸品を沖縄の産業まつりに集め、流通業者・消費者など多くの県民に、商工会地場産品の良さをアピールし、県内外における販路拡大を図る。
- ②新商品紹介や商談など、流通業者との交流を図ることにより、販路拡大を図る。
- ③特産品コンテストとして、出展商品の中から募集を行い、「県知事賞」と「県連会長賞」を授与することで、出展者の製造販売意欲の高揚を図り、商工会地域特産品の販売促進活動に寄与することを目的に表彰する。
- ④県連ホームページで特産品フェア「あらんくりん市」の案内を行い、県内商工会ホームページを紹介し、商工会地域特産品のPRを行う。
- ⑤商工会コーナーを設置し、パネルによる商工会事業(特にむらおこし関連)の紹介や各種パンフレット等による県連及び市町村商工会の紹介を行い、商工会のイメージアップを図る。
- ⑥各商工会で特産品フェア見学ツアー等の企画により、商工会役員及び会員等の特産品に関する意識を高めるとともに、本フェアの集客にも繋げるものとする。

第19回商工会特産品フェア 「ありんくりん市」

ねらい

●沖縄県中小企業家同友会
(独)中小企業基盤整備機構沖縄事務所の商談会(対象者限定)

■アリーナ棟ステージ

| |
|-----------------------------|
| 〔10月21日〕 |
| ●沖縄県中小企業家同友会 |
| ●子供体験教室 |
| (11:00～12:00) (14:00～15:00) |

商工会のむらおこし事業等により開発された特産品等を中心に、商工会地域逸品を沖縄の産業まつりに集め、流通業者・消費者など多くの県民に、商工会地場産品の良さをアピールし、県内外における販路拡大を図る。

- ①商工会が実施するむらおこし事業等で開発された特産品を中心とした、商工会会員が実施するむらおこし事業等で



卓越した味わいを皆様の食卓へ。

Hormel
株式会社沖縄ホール
代表取締役社長 比嘉 昌治



⑦売上げの拡大と購買動向等の調査にデータ活用することを目的に、スマートフォン等の携帯端末を活用した電子決済システムの試験的導入を検討する。

⑧購買意欲の促進と各地域の物産を広くPRするため、「おたのしみ抽選会」を実施するとともにアンケート調査を実施して回答者から抽選で出展特産品などを進呈する。

⑨出展者に対するヒヤリング調査を実施し、本フェアの事業者評価や商品開発等に関する支援ニーズを把握することで効果的な事業実施の参考とする。

⑩各商工会の指導員は「ありんくりん市」出展事業所の特産品のPR及び販売促進等の現場指導を行うとともに事業者の自立的な出展に向けた支援指導を行ふものとする。

⑪購買意欲の向上及び出展事業者の販売スキル向上のために「ありんくりん市」当日の商品陳列、店舗レイアウトの表彰イベント実施を検討する。

県産品展示即売会

ねらい

県産品に対する消費者の認識を深め、県産品の優先使用及びその奨励を図ることにより、需要の拡大を促進し、産業の振興を図る。

企画内容

県産品の展示紹介及び即売

- 沖縄県中小企業団体中央会「一ナード泡盛コーナー他

実施

沖縄県中小企業団体中央会
(公社)沖縄県工業連合会

■第3会場：サブグラウンド 県産建材・石材展

ねらい

県産建設資材等を展示紹介することにより、建材関連産業の振興を図る。

企画内容

鉄筋、セメント、塩化ビニール、アルミサッシ等の県産建設資材及び石材等の展示紹介及び即売

実施

(公社)沖縄県工業連合会

農林産業展

ねらい

本県の農林産業で生産、製造された製品を展示・即売することにより、農林産物の消費拡大に資する。

企画内容

①農産物(野菜、果物、米等)や農産加工品(缶詰、ジュース等)、畜産加工品、肥料等の即売
②植木等の即売

実施

沖縄県農業協同組合、県内植木・花卉グループ、
(公社)沖縄県工業連合会

おきなわ技能展

ねらい

広く県民に対して、ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えることを目的として、ものづくりマイスター等による製作実演やものづくり体験等を実施し、技能・ものづくりへの理解の促進啓発等を図るとともに、技能士の紹介及びPRを行う。

企画内容

ものづくりマイスター等による製作実演やもの

づくり体験「一ナード」を実施し、技能・ものづくりへの理解の促進及び啓発事業を実施する。

「10月22日」

沖縄県洋裁技能士会(ヘンケース作り)、沖縄県和裁技能士会(手玉作り)

「10月23日」
(社)沖縄県木工技能士会(財金箱作り)、沖縄県調理師会(オリジナルタルタ)

「10月23日」
(社)沖縄県技能士会(赤瓦漆喰施工協働組合(赤瓦の絵付け))、沖縄県木工技能士会(財金箱作り)、沖縄県調理師会(太巻き寿司)

※「10月22日・23日」
本部廣前広場において「氷彫刻の実演」

県産品展示即売会

ねらい

県産品に対する消費者の認識を深め、県産品の優先使用及びその奨励を図ることにより、需要の拡大を促進し、産業の振興を図る。

企画内容

一般参観者や商談を目的とするバイヤー等の便宜を図るために下記の種類別に会場レイアウトを設置する。
● 食品・飲料「一ナード健康食品」「一ナード工芸・その他製品」「一ナード

実施

(公社)沖縄県工業連合会





FRP関連商品

FRP検査路・合成床板・飛来塩分遮断板・マンホール

秀 金秀鉄工株式会社

代表取締役社長 川満 彦三

〒903-0118 沖縄県中頭郡西原町字小波津567番地
TEL.098-945-3351 FAX.098-945-9974

お酒は20歳未満の飲酒は法律で禁じられています。お酒は適量を。

久米島の久米仙 500ml パウチ
もっと気軽に、もっと手軽に。

meiji
明治グループ

県民の健康と生活文化の創造に貢献する

沖縄明治乳業株式会社

〒901-2502 沖縄県浦添市牧港1-65-1 TEL(098)877-5274

まごころ包みのお手伝い。

リューセロ

代表取締役社長 知名 洋

沖縄県糸満市西崎町4-9-4 ☎(098)992-3211(代)
<http://www.ryusero.co.jp>

沖縄の海水塩 「青い海」

シママース本舗



株式会社 青い海

TEL 098-992-1140
FAX 098-994-8464
<http://www.aoiumi.co.jp>

(公社)沖縄県工業連合会

実施

企画内容

県産品に対する消費者の認識を深め、県産品の優先使用及びその奨励を図ることにより、需要の拡大を促進し、産業の振興を図る。

(公社)沖縄県工業連合会

実施

企画内容

市町村から推薦された特産品を展示即売し、広く県民に認識してもらうと同時に、消費者ニーズの把握に努める。

県産品展示即売会

■第4会場：川沿い

市町村コーナー

■第5会場：陸上競技場外・東側

オリオンビアガーデン

(公社)沖縄県工業連合会

実施

企画内容

県産品に対する消費者の認識を深め、県産品の優先使用及びその奨励を図ることにより、需要の拡大を促進し、産業の振興を図る。

(公社)沖縄県工業連合会

実施

企画内容

市町村から推薦された特産品を展示即売し、広く県民に認識してもらうと同時に、消費者ニーズの把握に努める。

(公社)沖縄県工業連合会

実施

企画内容

ビニールパイプ
ポリエチレンパイプ 製造販売

県産品を愛用しましょう。

沖水化成株式会社

代表取締役 岸本 力

本社 〒904-2162 沖縄市海邦町3-14
TEL.(098)982-1371 FAX.(098)921-2336


リサイクル認定資材
(ひきくわい)

永年の施工実績を誇る
安心・安全・信頼の品質「既製コンクリートぐい」
日本工業規格認証取得工場 ●日本下水道協会認定工場
日本建築センター評定取得工場 ●COPITA 評価取得工場

®'リウコノ株式会社

代表取締役社長 大城 正治
〒903-0103 沖縄県中頭郡西原町字小那覇1187番地
TEL: 098-945-3778(代) FAX: 098-945-5065
www.riukon.co.jp リウコン


Arakaki Tsusho Corporation

喜ばれることに、喜びを…
株式会社 新垣通商

アジアを貿易の拠点に輸出入・卸売・小売りを行う総合商社です。
幅広い取扱商品で、世界各地とのグローバルビジネスを展開しています。

〒900-0033 沖縄県那覇市久米2丁目 11番13号
本 社 TEL.098-861-3506【<http://arakaki-tsusho.co.jp/>】
香港事務所 TEL.(852)2751-5995【<http://arakaki-tsusho.com.hk/>】


琉球ガラス村
R G C 株 式 会 社


南風堂株式会社 沖縄県糸満市西崎町4-15-2
TEL: 098-995-3111

観光庁長官登録旅行業第416号
JATA正会員 IATA公認代理店

株式会社 リウボウ旅行サービス


RYUBO
TRAVEL SERVICE

〒900-0014 沖縄県那覇市松尾1-9-49 2F
代表番号 (098) 861-3403
F A X (098) 861-3603
URL : <http://www.rts21.co.jp/>


沖縄県産品マーク

沖縄三和シヤッター株式会社

代表取締役社長 尾上 裕昭
〒901-0212 豊見城市字平良84-1
本 社 TEL.(098)840-5538 沖縄北営業所 TEL.(098)965-5538
製造部 TEL.(098)965-5151 石垣営業所 TEL.(0980)83-3838
<http://www.okinawa-sanwa.co.jp/>


きもち、つみ、つながる。
KAKAZ 株式会社 嘉数グラビヤ
糸満市西崎町5-3-6 西崎工業団地内
TEL: 098-992-4011 FAX: 098-994-2294
HP: <http://kakaz.info/>

人と人をつなぐ 幸せを、いつまでも。



KOBUNDO
Communications

光文堂コミュニケーションズ(株)

本社 〒901-1111 沖縄県島尻郡南風原町字兼城577番地
TEL.098-889-1131 FAX.098-835-6111
<http://www.kobundo.net>

シャッター製作・販売・施工
鋼製建具一式・ステンレス建具一式

BX BX沖縄文化シヤッター株式会社

代表取締役 下田 伸一
〒901-0205
沖縄県豊見城市字根差部667番地
TEL: 098-850-6116(代)
FAX: 098-850-6141


沖縄ダイカポリマー株式会社

硬質塩化ビニル管
ダイカパイプ
パイプでつなぐ
「ゆいま～る」

本社: 〒904-2234 沖縄県うるま市宇州崎12番91
【営業】TEL.098-989-6081・FAX.098-989-8752
【工場】TEL.098-989-8751・FAX.098-989-8752

- オキポール ●沖縄ハイポール ●照明・防球ネット用ポール
- 防災無線・携帯電話アンテナ用ポール ●ポール建柱工事施工一式
- 都市景観美化用コンクリート製品全般 ●PHC・CPRCパイプ
- 高支持力杭工法及び各種杭打工法の施工 ●C.C.BOX(電線共同溝)
- その他地中化製品 ●テールアルメ工法(補強土壁工法)
- プレキャスト製品の設計・製造販売・施工



代表取締役社長 仲本 幸文

本社 / 〒900-0003 沖縄県那覇市宇安謝620番地 TEL.(098) 868-2522
海邦工場 / 〒904-2162 沖縄県沖縄市海邦町3番地1 TEL.(098) 934-5512(一社)プレハブ建築協会 PC部材品質認定取得
プレストレストコンクリート構造物メーカー

代表取締役社長 宮 憲男

〒900-0029 沖縄県那覇市旭町112番地1(金秀ビル西館2階)
本社 / TEL(098)868-3050 FAX(098)868-3051

JIS JIS畳床工場
沖縄県推奨優良県産品(8品目)
GB91001

特許マイナスイオン畳
介護用洗える畳 ほか6品目
沖縄県内織物の伝統文化を畳縁に活かした
「ちゅらべり」「琉球かすり縁」や「シーサー縁」「ゴーヤー縁」
等18点 好評発売中

株式会社 沖縄敷物商会 沖縄県那覇市若狭3丁目42番1号
TEL.(098)868-3809・FAX.(098)868-2563 <http://www.oki-shiki.co.jp/>

信頼で創るより良い環境

OKIDENSU 電気設備工事・電気通信工事・消防施設工事 施工
沖電水工事株式会社
代表取締役 小波津 聰

本社 〒900-0016 那覇市前島2丁目1番10号 TEL(098)867-6311(代) FAX(098)868-3282
西原営業所 〒903-0117 西原町翁長240-1 TEL(098)945-4742 FAX(098)945-4728

都市ガス(天然ガス)もプロパンガスも!

沖縄ガス が な は り き ぞう
代表取締役社長 我那覇 力蔵

沖縄ガス ショールーム ゆ~くる
YOU-KURU

沖縄県那覇市西3-13-2 ☎(098)863-7730(代)
沖縄ガス 検索

学校給食用食材全般
塩干物・魚介物・冷凍食品・乾物・漬物

代表取締役社長 金城 裕治

本社
〒901-2123 沖縄県浦添市西洲2丁目10番地4
電話(098)-875-3310(代表)

ダンボール・パッケージの
総合紙器
(098)992-1111

マンホール鉄蓋で郷土の環境作りに奉仕する
沖縄鋳鉄工業株式会社

沖縄県リサイクル資材評価認定
マンホール鉄蓋 第17-1号 再生プラスチック第11-2号代表取締役
眞志喜 実西原町字小那覇958番地
TEL(098)945-5453 FAX(098)945-5924

自然との調和を求めて・・・新しい時代の新しい技術

代表取締役社長 津波古 義秀
日本工業規格表示認証工場
ISO 9001,14001 認証取得本社 〒901-1207 南城市大里字古堅1246番地 電話098-945-2787
ホームページ <http://www.gikenpc.co.jp> FAX098-945-1181

ユニフォームの総合販売

企業ユニフォーム及びかりゆしウェア製造販売
官公庁制服・学生服・製造販売〒901-0306 沖縄県糸満市西崎町4丁目21-7
TEL(098)840-3033 FAX(098)840-3010

MAJUN. かりゆしウェア

「第40回沖縄の産業まつり」ポスター決定!

「第40回沖縄の産業まつり」が10月21日(金)から23日(日)までの3日間、那覇市の奥武山公園・沖縄県立武道館にて開催されます。

沖縄の産業まつりは、県内の全産業を網羅した総合産業展として位置づけられ、本県を代表する一大イベントです。9月9日(金)、沖縄産業支援センターにおいて、同まつりの広報宣伝に使用するポスターの選定審査会が

行われました。

今回の応募総数は17社17点で、6名の選定審査委員で審査を行い、各賞が決定しました。

最優秀賞を受賞した作品が「第40回沖縄の産業まつり」のポスターとして使用されます。

最優秀賞に選ばれた(有)朝日印刷の作品については、審査委員から「遠くからでもすぐ目につく、インパクトのある作品である、「はつきりとした配色が特徴的で目に引きつける」、「40周年の節目をデザイン性の中でもうまく表現している」などの講評がありました。また、同まつりの広報宣伝に関する企画審査会が同日行われ、3社の応募の中から沖縄広告(株)の企画がまつりを盛り上げる内容に相応しいと認められ採用されることになった。

ポスター決定!

県産品

じょうとーむん
使うよろこび

第40回 沖縄の産業まつり

2016年 10/21(金) 22(土) 23(日)



【優秀賞】(有)朝日印刷



第40回
沖縄の産業まつり
2016.10/21(金)~22(土)~23(日)



【奨励賞】(株)平山印刷



第40回 沖縄の産業まつり
2016.10/21(金)~22(土)~23(日)
会場:奥武山公園・沖縄県立武道館

【最優秀賞】(有)朝日印刷

【優秀賞】(株)沖縄マーケットプランニング

【奨励賞】(株)旭堂

審査委員(順不同)

- 岸本 一夫[日本グラフィックデザイナー協会] *審査委員長
- 下里 智規[サンエー 営業企画部課長]
- 松元 靖[JAおきなわ農業事業本部 統括参事役]
- 翁長 芳子[沖縄県婦人連合会 理事]
- 座喜味 肇[沖縄県商工労働部ものづくり振興課 製造産業班長]
- 桑江 修[沖縄県工業連合会 専務理事]



【奨励賞】(株)近代美術

沖縄産官学イノベーションフォーラム2016

平成28年9月6日(火) ネストホテル那覇

沖縄の健康食品の現状と今後の展望をテーマに、「沖縄産官学イノベーションフォーラム2016」が那覇市のネストホテル那覇で開催されました。

約5時間に及ぶ長時間のフォーラムでは、県外から訪れたゲスト講師をはじめ多くの講演者が登壇しました。

日経BPヒット総合研究所主席研究員西沢邦広氏は、日本が健康食品大国となるためのポイントと沖縄の持つ可能性について解説し、「わが国において医療費は崩壊危機にあり、ヘルスケア産業に大きな期待が寄せられている」として、とりわけ健康によい食材の宝庫とされる沖縄は今後大きな発展を遂げる可能性を秘めていると説きました。

沖縄県からは沖縄県産業振興公社プロジェクトマネージャー照屋隆司氏、沖縄スーパーフード協会学術主任廣瀬和信氏が登壇し、沖縄の健康食品・機能性表示食品の現状課題、沖

縄の健康食品として注目されている沖縄スーパーフードについてそれぞれ講演しました。

また、健康食品産業における様々な事例についても紹介され、シマグワの機能性研究を通した産官学連携を進める沖縄工業高等専門学校教授伊藤正章氏、新規機能性食材「アマミシアザミ」の開発による地域活性化に取り組む琉球大学熱帯生物圏研究センターポスドク研究員稻福征志氏などが事例を発表しました。

「さとうきびごはん」などの健康食品を開発・販売する株式会社ウコン堂執行役員研究開発部長稻福直氏は、前例のない食材・調理法の認知を広げる難しさを語りながらも、「沖縄スーパーフードを軸に、すこしづつ周知していく」と意欲を見せしていました。



具体的な発表内容に参加者も熱心に聞き入っていました。



琉球大学 副学長
地域連携推進機構・副機構長
屋 宏典氏



日経BP社
日経BPヒット総合研究所
主席研究員 西沢邦広氏



(公財)沖縄県産業振興公社
健康食品ブランド化推進基盤構築事業
プロジェクトマネージャー
照屋隆司氏



沖縄スーパーフード協会
学術主任 廣瀬和信氏



沖縄工業高等専門学校
教授 伊東昌章氏



琉球大学熱帯生物圏
研究センターポスドク研究員
稻福征志氏



琉球大学医学部保健学科
助教 尾尻義彦氏



株式会社沖縄ウコン堂
執行役員研究開発部長
稻福直氏



(株)武蔵野免疫研究所
研究開発部長
仲間真司氏



華やかな香りとすっきりキレのある味わいの「泡盛まさひろ」をはじめ、「まさひろもろみ酢」のように、新市場の開拓にも努めています。



**キラリ!
元気
カンパニー**
沖縄の未来を
照らす企業

「まさひろがる」テーマに 新しい文化を創出

まさひろ酒造株式会社(旧 株式会社比嘉酒造)

社名変更から1年6ヶ月 新体制となつた老舗酒造所の今

明治16年の創業以来、歴史ある老舗酒造所のひとつとして沖縄県の泡盛文化を支えてきた比嘉酒造が現在のまさひろ酒造株式会社に商号を変更、新しいスタートを切ってから1年6ヶ月。平成26年より代表取締役を務める新城満氏にお話を伺いました。

「会社名にちなんだ『まさひろがる』をテーマに、安心・安全、高品質でおいしい泡盛造ること、お客様の笑顔を応援する『グッドスマイルカンパニー』を目指すこと、自然環境・地域社会を大切にし、社会貢献企業を目指すこと、もちろん酢製造により『健康・長寿おきなわ』を応援することといった4本の柱を中心とした様々なキャンペーンを実施し、新たな企業イメージを確立しているところです」

初代比嘉昌文氏からはじまり5代目の社長となります。先代で現会長の比嘉昌晋氏は最新設備を備えた工場を設置し、県外市場の開拓も積極的に進め、会社を大きく発展させました。平成14年には泡盛業界では初となるISO9001―2000認証を取得、2年後の平成16年にはもろみ酢もISO認証取得してい

笑顔生み出す瓶踊り 地域に根付かせる

8年古酒をベースに12年以上熟成した樽酒原酒をブレンンドした八年古酒「黄金(くがに)まさひろ」、熟成による味の変化のピークを迎えた10年以上の原酒のみ100%使用し、国際品評会で9年連続最高金賞に輝いた十年古酒「五頭馬(ごとうま)」などが代表的な商品としており、昨年度の泡盛鑑評会において、沖縄県知事賞を受賞した「蔵出しまさひろ

ます。創業100年目にあたる1991年に移転設立された現在の本社・工場には代々受け継がれてきた貴重な泡盛や資料を展示した「泡盛まさひろギャラリー」が設けられており、泡盛の歴史や文化を知ることができます。来場者は年間7万人を越え、泡盛の普及に大きく貢献しています。

まさひろ酒造の強みです。さらに、社名変更を機にこれまで以上に商品開発・PRに力を入れ、新しい層の取り込みにも取り組んでいるところです。



まさひろ酒造株式会社
代表取締役社長 新城 満氏



まさひろ酒造といえば、この「瓶踊り」。
広告でもおなじみとなった踊りで「がっちり！」ポーズ。

まさひろ酒造といえは、この「瓶踊り」。
広告でもおなじみとなった踊りで「がっちり！」ポーズ。

「当社は早い時期から県外への出荷をはじめ、泡盛の市場拡大に努めてきました。ギャラリーへ足を運んでくださる海外からのお客様も増えており、泡盛の購入率も高いことから、海外での需要も充分見込めると考えています」としながら、同時に県内での販売にも力を入れています。

テレビコマーシャルでも放送されてい

る「瓶踊り」は社主催のイベントやギャラリーで来客をもてなすためのコンテンツのひとつとして披露されています。



伝統と先進技術の調和がとれた工場では、工場見学も受け付けており、「泡盛」や「もろみ酢」の試飲も可能。(無料)



糸満市西崎工場には、年代物の泡盛を展示した「泡盛まさひろギャラリー」を開設。泡盛関連の資料のかか、「ビンテージボトル」も展示。

「厳選古酒」は今年春、500本限定販売しましたが、2ヶ月でほぼ完売しました。もろみ酢商品においては、ぶどう酢を配合しフレッシュでさわやかな味わいを実現した「まさひろもろみ酢ぶどう酢入り」がヒットしました。もろみ酢特有の香りを抑え、幼児から年配者まで幅広い世代に親しまれています。

品質の高さはもちろん洗練されたパッケージも高く評価されています。社内に専門のデザイン部門を設け、ボトル、ラベル、パッケージ開発もすべて自社で手がけていることも特徴のひとつです。県外市場向けの商品として、1998年より販売されている「島唄」の売上も好調であり、アジア各国への輸出も検討中といいます。

「当社は早い時期から県外への出荷をはじめ、泡盛の市場拡大に努めてきました。ギャラリーへ足を運んでくださる海外からのお客様も増えており、泡盛の購入率も高いことから、海外での需要も充分見込めると考えています」としながら、同時に県内での販売にも力を入れています。

「はじめのうちは社員も恥ずかしがったり戸惑つたりしていましたが、現在では仲間意識を高めるために役立っています」と新城氏は話し、「いずれはエイサーやハーリーのように地域を代表する文化としてここ糸満市に根付かせてみたい」と商品や企業のPRを越えて新たな文化を創出するための意欲を高めています。



まさひろ酒造株式会社(旧 株式会社比嘉酒造)

業種 泡盛製造
設立 昭和40年8月26日(創業明治16年)
代表者 代表取締役社長 新城 満
住所・連絡先 糸満市西崎町5丁目8番7号
TEL.098-994-8080・FAX.098-995-0800

平成28年度 第23回沖縄県高等学校ロボット競技大会

平成28年9月2日(金)

沖縄県立沖縄工業高等学校



【アイディアロボット競技の部】

優勝

美里工業高等学校
[美里工業機械科ブルー]

準優勝

美里工業高等学校
[美里工業機械科レッド]

3位

那覇工業高等学校
[TNG Mrk・II]

4位

美来工科高等学校
[キャタピー]

アイディア賞

(産業教育振興会長賞)
宮古工業高等学校
[キカイシステム号]

デザイン賞

(工業連合会長賞)
美来工科高等学校
[キャタピー]

【ロボット相撲の部(自立型)】

優勝

美来工科高等学校
[雲猫]

準優勝

那覇工業高等学校

[二号機]

3位

美里工業高等学校
[美工機械化A]

4位

那覇工業高等学校

[一号機]

【ラジコン型】

優勝

沖縄工業高等学校
[沖工A]

準優勝

沖縄工業高等学校
[沖工G]

3位(同率)

沖縄工業高等学校
[沖工C]

3位(同率)

南部工業高等学校
[DSR-R1]

5位

那覇工業高等学校

[三号機]

6位(同率)

南部工業高等学校

[灰精鋼一R]

【ラジコン型(ベーシック部門)】

優勝

南部工業高等学校
[受継改機]

準優勝

沖縄工業高等学校
[沖工B-E]

3位

沖縄工業高等学校
[沖工B-A]

高校生がそれぞれのアイデアを出し合い協力し合つてひとつの作品を完成させ、ものづくりのよろこびとともに、仲間と協力して目標を達成する充実感を得ることを目的に毎年行われている高等学校ロボット競技大会が今年度も開催されました。

今年度の開催場所となつた沖縄工業高校の体育館には離島も含めた県内各高校から代表生徒が訪れ、真剣な眼差しで競技に取り組みました。

競技は5つのエリアに配置されたトラップをクリアするアイディアロボットの部と直径154cmの土俵上でスピードとパワーを競い合うロボット相撲の部の2種に大きく分けられており、アイディア相撲の部に13台、ロボット相撲の部に54台の総数67台がエントリーしました。

各部門の上位入賞チームには、大会長賞をはじめ、沖縄県教育長賞、沖縄電力社長賞などの特別賞が贈られました。さらに、上位入賞校は今秋、石川県で開催される全国大会へ派遣されることとなつてあり、全国への切符を巡る白熱した闘いが繰り広げられました。

アイディア部門で優勝した美里工業高校「機械科ブルー」を手がけた生

徒は、「本番でうまくいかないことがあつたが、好成績を残せてほつとした。全国大会でも活躍できるようしっかり準備をしていきたい」と抱負を述べました。今回は例年以上にレベルの高い大会であり、全国大会での上位進出が期待されます。

全国高等学校ロボット競技大会が行われる第26回全国産業教育フェア石川大会(さんフェア石川2016)は11月5日(土)、6日(日)の日程で開催されます。



アイディアロボット競技の部ではデザイン賞(工業連合会長賞)として、工連の島袋清人副会長より、未来工科高等学校「キャタピー」が表彰されました。

台湾経済・政策講演会『台湾の新南向政策』

平成28年9月6日(金) ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバージュ

全国の台湾出身の経済人でつくる日本台湾商会連合総会による台湾経済・政策講演会が那覇市のANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービューで開催されました。

日本台湾商会連合会議沖縄開催を記念して、県企業のアジア進出サポートと沖縄・台湾の経済関係強化を図ることを目的に、沖縄県工業連合会とJETRO沖縄の共催により実現したものであり、県内を含め全国から約160人の経営者らが参加しました。

インドネシア、イギリス、アメリカに外交官として駐在し、直近のアメリカ駐在中には台湾のTPP参加交渉に臨むなど世界各との貿易経済協力を図ってきた台湾総統府新南向政策弁公室の陳寛享(ちん・かんきょう)参事による講演では、おもに今年5月に就任した蔡英文(さいえいぶん)總統が打ち出した新南向政策について解説されました。

新南向政策は、東南アジア諸国連合(ASEAN)や南アジア、オーストラリア、ニュージーランドを目標市場と

位置付け、貿易拡大や人材育成などの経済交流の深化を目指すものであり、双方にメリットが生まれる新しい強力方式を創出するとともに経済状態の意識形成が期待されています。

陳氏は「国内市場が成熟し、海外に成長の場を求める日本にとっても、台湾は信頼できる海外事業パートナーとなりうる」とし、台日共同による中國大陸・東南アジア・世界市場開拓に向けた様々な取り組みや今後の推進モデルを紹介しました。

主催者を代表して挨拶した沖縄県工業連合会吳屋守章会長は「沖縄県内の中小企業にとって台湾との連携を強めることはアジア進出の貴重な第一歩となる。今後も協力体制を組み、共に力を尽くしたい」とし、講演した陳氏に感謝を述べました。



台湾総統府新南向政策弁公室
陳 寛享(ちん・かんきょう)参事



(公社)沖縄県工業連合会
吳屋守章 会長



障害者の雇用促進に関する要請

平成28年9月6日(火) 那覇第2地方合同庁舎

毎年9月は「障害者雇用支援月間」として、事業主のみならず、広く国民に対して障害者雇用の機運を醸成するとともに、障害者の職業的自立を支援するため、厚生労働省、都道府県の協力によるさまざまな啓発活動が実施されています。

そのひとつとして、沖縄県より県内各企業・団体に対し障害者雇用を要請する要請式が9月6日那覇第2地方合同庁舎にて行われました。

本県における障害者雇用状況は、平成27年の障害者雇用率が2.29%と過去最高値を記録、7年連続で法定雇用率を達成するなど上昇傾向にあります。しかしながら、雇用義務のある企業の4割近くが雇用率を満たさないなど、いまだ課題も多く、各経済団体と県どが意見交換を通して改善を図ることを開催目的としています。

要請式では浦崎副知事より沖縄県経営者協会金城副会長へ要請書が手

交されたほか、沖縄県立島尻特別支援学校玉城友理奈さんが要請文を読み上げ、「社会に貢献できる大人になること、安心して自立した生活を送ることを目標に日々努力している。就業体験実習で得た経験や知識を活かし、介護職に就くという自身の夢を叶えた

い」とし、就業体験実習の受け入れ、採用枠の拡大を訴えました。

経済団体からは沖縄県経営者協会副会長金城克也氏をはじめ県内主要団体代表が出席しました。沖縄県工業連合会吳屋守章会長は、今年度の沖縄県産業・雇用拡大県民運動推進功労者表彰を受けた株式会社ざまみダンボールの取り組みを紹介し、「加盟企業に対し積極的な障害者雇用を要請する」と話しました。



浦崎唯昭副知事（左）から要請書を受け取る県経営者協会の金城克也副会長



沖縄県
浦崎唯昭 副知事



沖縄労働局
待鳥浩二 局長



沖縄県障害者職業センター
川村裕樹 所長



(公社)沖縄県工業連合会
吳屋守章 会長

沖縄県 最低賃金

時間額

714 ↑
21円
円

平成28年10月1日から

守ってる?
雇う上でも、働く上でも、
最低限のルールなんです!!

最低賃金、

しっかり チェック!^{ーツ!}



必ずチェック! 最低賃金 使用者も、労働者も。

最低賃金に関する特設サイト
<http://www.saiteichingin.info/>

パソコンでも最低賃金がチェックできます!

WEBチェック! 最低賃金制度 検索

沖縄労働局ホームページアドレス
<http://okinawa-rooudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

最低賃金に関するお問い合わせは沖縄労働局または最寄りの労働基準監督署へ

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

この標語は、労働者の方々へお届けするものです。

琉球大学工学部後援会からのお知らせ

平成28年度 工学部後援会総会 開催報告

琉球大学工学部後援会事務局 玉城史朗・長田智和



平成28年8月10日(水) 17時からホテルロイヤルオリオンにて、平成28年度工学部後援会の総会および懇親会が開催されました。総会では、島袋清人会長の開会の挨拶に引き続き、島袋会長の議事進行で議案審議に入りました。議事次第に則り、まず、平成28年度事業報告(第1号議案)と決算報告(第2号議案)が報告されました。次に、平成28年度新役員案(第3号議案)が提案され、平成28年度事業計画案(第4号議案)と予算案(第5号議案)について、本年度事務局幹事補佐の長田智和工学部准教授が説明しました。その結果、第1号議案、第2号議案、第3号議案、第4号議案、第5号議案の全てが承認されました。最後に、有住康則工学部長の挨拶で総会は滞りなく終了しました。総会は、会員団体・企業からは59名の参加がありました。

総会の後、17時45分より懇親会を開催しました。懇親会は、長田智和工学部准教授の司会により執り行われ、平良辰二副会长からの挨拶に引き続き、有住康則工学部長、沖縄県工業連合会の吳屋守章様、来賓の藤本昌彦様(沖縄総合通信事務所)、翁長 久様(同)よりご挨拶を頂きました。そして、島袋清人会長の乾杯で開幕しました。今回も、後援会から援助を受けて学会等に参加した学生による研究テーマや学会発表の報告が行われました。最後に、古川俊雄工学部教授・副会长の中締めの挨拶をもって、会は終了しました。懇親会は、役員や会員団体・企業のほか、多数の来賓を迎え、総計約100名が参加する会となりました。

今後とも、琉球大学工学部後援会への変わらぬご支援を、どうぞよろしくお願い致します。



島袋会長の開会のあいさつ



総会の様子



工学部長挨拶



来賓挨拶（吳屋様）



来賓挨拶（藤本様）



来賓挨拶（翁長様）



懇親会歓談の様子

琉球大学工学部後援会事務局 (情報工学科内／担当：玉城史朗・長田智和)

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1番地 TEL:098-895-8720・8719 FAX:098-895-8727



「水中ロボコン in JAMSTEC'S'16」AUV部門 沖縄能開大チーム「S.U.I」が初優勝!



【チーム S.U.I】

沖縄能開大の応用課程2年生(4年制大学の4年生相当)11名で構成されたロボット開発チームです。「チームワークがロボットを動かし始める」を合い言葉に、機械部品や筐体、基盤やセンサー、プログラム等を自分たちで製作して調整した**ニライカナイ号**で水中ロボコンのAUV部門に出場しました。

【AUVとは?】

制御装置(パソコン)と動力源を内蔵し、搭載された各種センサの情報をもとに状況を判断し**自律的**に行動するタイプの水中ロボットです。



【水中ロボットコンベンションin JAMSTECとは?】

日本の海洋研究開発を担っているJAMSTEC(ジャムスティック)横須賀本部を会場にして、全国から集まったロボット開発チームが、自作したロボットの技術要素を発表するプレゼンテーション能力と、ブイやゲート等による課題が設置された室内プールを舞台に水中ロボットの完成度を競う大会です。

大会HP: www.uwr.sakura.ne.jp/uwr2016/

【エントリーチーム:AUV部門】

沖縄職業能力開発大学校、九州工業大学、九州職業能力開発大学校、東京大学、東京海洋大学、福井工业大学、早稻田大学本庄高等学院(計7チーム:五十音順)

【結果報告】

沖縄能開大チーム「S.U.I」は、チームワークを強みに強豪校へ挑み、優勝することができました。この大会は、水中ロボット分野において高い技術レベルが求められることで知られており、優勝によって、自分たちの技術力の高さをアピールすることができたので、大変喜んでおります。

当校では、応用課程「生産機械システム技術科」「生産電子情報システム技術科」「生産電気システム技術科」の3科が、科の垣根を越えてチームを組み、それぞれの専門性を生かして協力し、開発課題に取り組みます。これは一般大学や高専等とは異なる大きな特徴です。「S.U.I」も3科の混合チームであり、コミュニケーションを図りながら専門性を共有できたことが好成績の要因と考えております。

現在は、昨年優勝した「沖縄海洋ロボットコンペティション(11/18~20開催)」の連覇に向けて、改良に取り組んでおります。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 沖縄職業能力開発大学校 (援助計画課 岡村まで)

〒904-2141 沖縄県沖縄市池原2994-2 TEL. 098-934-4810 FAX. 098-934-6287

●メルマガ会員募集中 <http://www.jeed.or.jp/merumaga/index.html> ●URL <http://www3.jeed.or.jp/okinawa/college/>

沖縄高専だより Okinawa National College of Technology



「第12回沖縄高専フォーラム・情報交換会」を 11月に開催します

沖縄高専では、沖縄工業高等専門学校産学連携協力会の平成28年度実施事業の一環として「第12回沖縄高専フォーラム・情報交換会」を下記のとおり開催いたしますので、多くの方々の参加をお待ちしております。

なお、沖縄高専産学連携協力会の会員の方々には、改めてご案内する予定です。

●テーマ／「沖縄高専～広域連携の取り組み」

●日 時／平成28年11月30日(水)

沖縄高専フォーラム……… 15:00 開始予定

情報交換会…………… フォーラム終了後予定

●場 所／ロワジールホテル那覇

沖縄高専フォーラム………本館3階(龍宮の間)

情報交換会……………本館1階(ファンテジー)



「やんばるの産業まつり」と「沖縄の産業まつり」に 出展します

沖縄高専では、10月8日(土)、9日(日)に名護市21世紀の森体育館にて開催される「第32回やんばるの産業まつり」と、10月21日(金)～23日(日)に奥武山運動公園・沖縄県立武道館にて開催される「第40回沖縄の産業まつり」に出展します。

当日は、学校紹介や研究者紹介の展示を行う予定です。

また、「沖縄の産業まつり」では、海洋産業特別展のブースにて、遠隔操作型水中ロボットの展示等を予定しておりますので、多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

※上記のお問い合わせは、沖縄高専総務課研究連携推進室までお願いします。

沖縄工業高等専門学校総務課研究連携推進室

〒905-2192 名護市字辺野古905番地 TEL:0980-55-4070(直通)・FAX:0980-55-4012
E-mail:skrenkei@okinawa-ct.ac.jp ホームページ: <http://www.okinawa-ct.ac.jp/>





工業技術センターたより Okinawa industrial technology center

<伸びゆく沖縄・支える技術>



技術支援事例：マシニングセンタによる切削加工のコラボレーション

【背景】

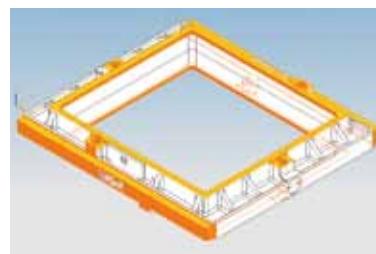
昨年10月頃、マンホール蓋等を製造している沖縄鋳鉄工業株式会社(以下、沖縄鋳鉄)より、新規に自動造形ラインを設置することが決まり、そのラインで使用する鋳枠の加工が当センター所有のマシニングセンタでできないかとの相談がありました。

鋳枠は造形ラインを移動するための定盤、その上に乗る下枠と上枠の3つからなり、ライン全体では50組必要とのことで、合計で150個を加工する必要があるとのことでした。

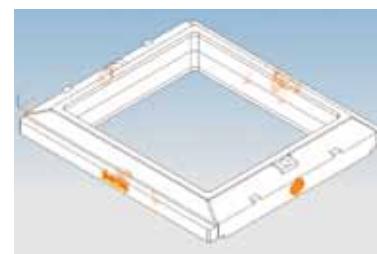
当初は、当センターのマシニングセンタのみの加工を考えておられましたが、鋳枠の大きさが、幅1400mm奥行き1300mm高さ250mmと、当センターのマシニングセンタのみでは、困難なことがわかり、沖縄鋳鉄所有のマシニングセンタで加工する箇所と、当センターで加工する箇所を分けて行うことにしました。



鋳枠全体



沖縄鋳鉄加工箇所
(塗りつぶし部:下枠の場合)



当センター加工箇所
(塗りつぶし部:上枠の場合)

当センタで使用したマシニングセンタは、平成24年度に導入した機器で、アングルヘッドと呼ばれるアタッチメントを取り付けることで、上面だけでなく側面も加工可能な五面加工機と呼ばれるタイプのマシニングセンタです。

今回の加工では、鋳枠側面の彫込み加工やねじ切り加工に威力を発揮しました。



定盤加工の様子(五面加工機)



鋳枠がズラリと並ぶ造形ライン



自動造形部

今年の6月末で、予定していた50組の加工を無事に終えることができました。

現在は、自動造形ラインも順調に稼働しており、ますますの活躍が期待されます。

マシニングセンタ(五面加工機)の主な仕様

- メーカー:KAO MING MACHINERY INDUSTRY CO.,LTD(台湾) ●型式:KM-2000SV-H
- テーブル移動量(XYZ):1,630×1,350(1,200)×775(750)mm ※()内はアングルヘッド(水平軸)使用時
- テーブル寸法:1,650×1,250mm ●テーブル積載重量:6,000kg ●主軸テーパー穴:BT50 最高主軸回転数:6,000min⁻¹

沖縄県工業技術センターは県内製造業への技術的支援を通して産業の活性化に貢献することを使命として事業に取り組んでいます。「製品の開発に関して技術的なアドバイスがほしい」、「製品の品質を上げたい」、「研究開発の支援がほしい」などの技術課題解決や新製品・新技術開発への支援が必要な場合にはお気軽にご相談下さい。

沖縄県工業技術センター(技術支援班／企画管理班)

〒904-2234 沖縄県うるま市字州崎12番2 TEL::098-929-0111・FAX:098-929-0115
E-mail:kousi@pref.okinawa.lg.jp (メルマガを始めています。HPより登録ができます。)

●ホームページ:<http://www.pref.okinawa.jp/site/shoko/kogyo/index.html>

OKINAWA INDUSTRIAL FEDERATION NEWS TOPICS

第52回琉球新報賞 嘉手苅義男氏(オリオンビール(株)代表取締役社長)が受賞

第52回琉球新報賞の贈呈式が那覇市のANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービューで行われました。

沖縄県の各分野における振興と発展に貢献した人物に贈られるものであり、今年度は経済・産業功労に当会会員である、オリオンビール(株)代表取締役社長嘉手苅義男氏をはじめ、(株)マイクマン代表取締役会長湧川善充氏、社会・教育功労に県なぎなた連盟会長濱文子氏、スポーツ振興功労に元WBA世界ライトフライ級チャンピオン具志堅用高氏、文化・芸術功労に作曲家・プロデューサーの普久原恒勇氏、谷田嘉子氏(玉城流扇寿会家元)、玉城節子氏(玉城流翔節会家元)、玉城秀子氏(玉城流玉扇会二代目家元)、金城美枝子氏(玉城流扇寿会家元)の琉球舞踊家4氏は文化・芸術功労を同時受賞しました。

9氏には富田詢一琉球新報社長より表彰状と記念品が贈呈されました。



経済・産業功労賞の表彰を受けるオリオンビール代表取締役社長嘉手苅義男氏(写真左)

沖工連青年部会 会員募集中!

青年部会は親睦会や勉強会等の活動を通して、工業界の青年層が気軽に情報交換できる会を目指しています。

- 加入資格 / 公益社団法人沖縄県工業連合会会員の役員及び従業員で45歳迄
- 会費 / 入会金10,000円、年会費20,000円
- 会員数 / 19名(2016年4月現在)



お問合せ先:公益社団法人沖縄県工業連合会 TEL.098-859-6191 (担当:川満)

公益社団法人沖縄県工業連合会 会員募集のご案内

公益社団法人沖縄県工業連合会は、昭和28年5月に「沖縄県における工業の育成及び振興を図り、もって県経済の発展に寄与すること」を目的に創立されました。現在では、製造業を中心に約350社の会員を有し、毎年7月の「県産品奨励月間」や「沖縄の産業まつり」などをとおして、県内製造業並びに関連産業の振興発展に寄与するため鋭意努力しております。本会の主旨に賛同していただける方なら規模の大小は問いませんので、ご入会をお待ちしております。お気軽に事務局までお問合せください。

会員への主なサービスならびに特典

- 機関誌「工連ニュース」や電子メール等による各種情報サービスの提供
- 経営者や従業員を対象とした講習会、技術・経営セミナーなどの案内
- 公設試験研究機関との連携による技術力向上に関する事業などへの参加
- 県産品奨励月間事業(7月)における国・県・市町村、食品・建材大口需要者などに対する要請活動への参加
- 「県産品マーク」の取得
- 本会のインターネットホームページによる会員企業の紹介
- 「沖縄の産業まつり」の出展料の優遇
- 従業員表彰制度の活用(優良従業員・創意工夫功労者・優秀技能者)
- (一社)沖縄県発明協会との連携による産業財産権に関する情報提供など



会員の皆様へ「工連ニュース」で自社の商品をアピールしてみませんか?

会員の皆様方には平素より本会機関誌「工連ニュース」の事業活動についてご理解・ご協力を賜り衷心より感謝申し上げます。

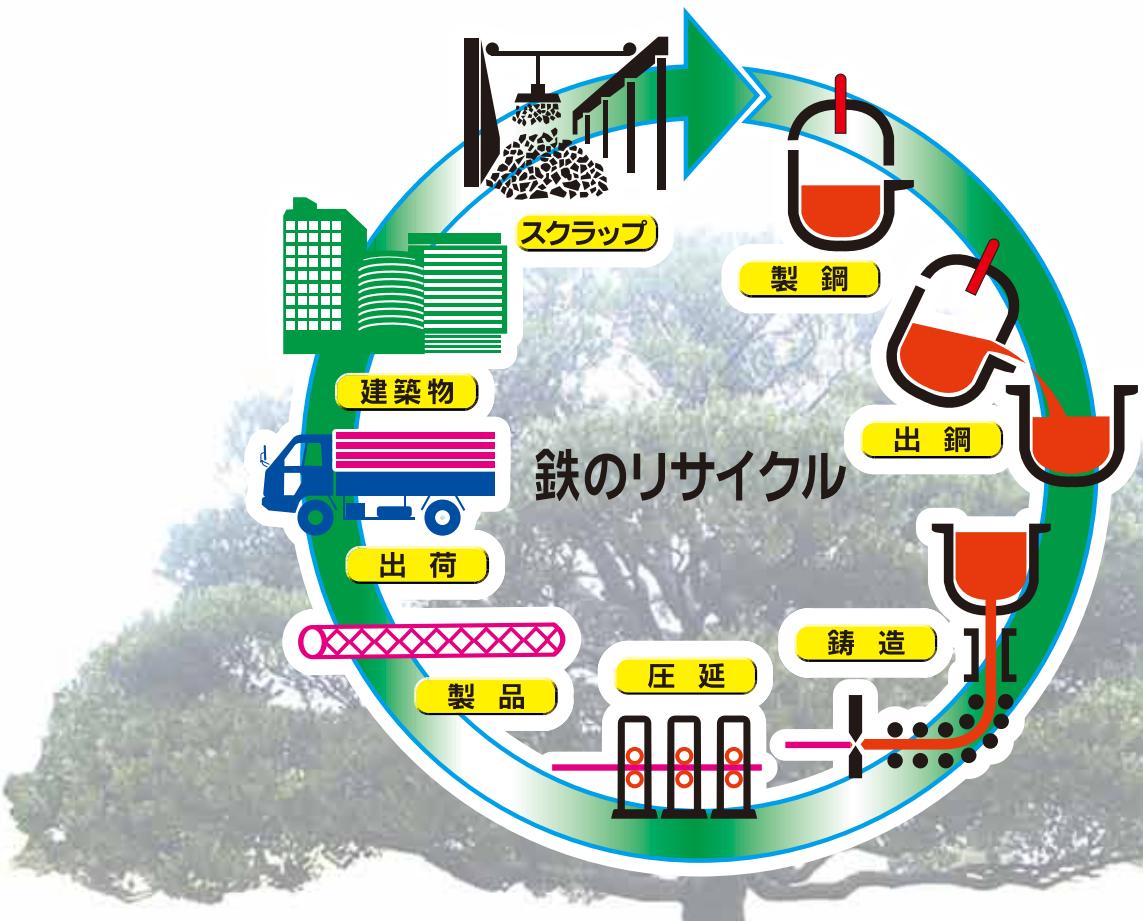
「工連ニュース」では会員サービスの一環として会員の新商品などを紹介するコーナーを設けています。事業のPR、新商品の紹介などに積極的にご利用下さい。

○お問合せ先

公益社団法人沖縄県工業連合会 TEL.098-859-6191 担当:川満



うまんちゅのチカラ。



資源には限りがあります。鉄も大事なリサイクル資源です。
鉄のリサイクルを始めて半世紀、これからも
沖縄経済の発展に寄与するとの使命感と、
ゼロエミッショングサムの実現のため邁進してまいります。



拓南製鐵株式会社
<http://www.takunan.co.jp>

本社: 沖縄県那覇市壺川3丁目2番地4(拓南ビル3F)
TEL098-832-0588 FAX098-832-0586
新中城工場: 沖縄県沖縄市海邦町3番26
TEL098-934-6822 FAX098-934-6833
石灰工場: 沖縄県名護市字安和西部間2656-2
TEL0980-53-8018 FAX0980-53-8067

県内唯一!

サッシ形材製造



沖縄の気候風土に合った製品を提供！

Aerial view of the Hotel Orion Motobu Resort & Spa, showing its modern architecture and surrounding greenery. A speech bubble from a rooster character says: "サッシ。雨戸の事なら" (For sash and windows). Another rooster character says: "金秀アルミに" (To Kanehide Alumi). A third rooster character says: "お・ま・か・せ♪" (O-makase♪). A fourth rooster character is shown at the bottom.

ホテルオリオンモトリゾート&スパ

モトリゾート&スパ、那覇新都心リュクスタワー、リーガロイヤルグラン沖縄の施設等で我が社の製品が採用されています！

那覇新都心に完成した地上30階建ての『リュクスタワーマンション』で採用されました主力製品「ハイバーサッシ」は、当社風洞試験において「96m/秒」相当の風圧に耐えられる事が実証されています。



金秀アルミ工業株式会社
<http://kanehide-alumi.com/>

管理本部 098-835-8100
営業本部 098-835-8101・8102
生産本部 098-835-8104・8105